

東海村立照沼小学校 「授業時数特例校」について

重点目標キーワード：探究と協働

今年度の重点（組織目標）：自ら考え、ともに学び合う力を育成する

R6.4.1児童数：全校児童84名（学区外児童20名）

令和6年度グランドデザイン

＜目指す児童像(校訓)＞ 明るくあれ かしこくあれ まじめなれ



【基本理念】 「人の心がわかる心を育む」

「かしこくあれ ～知～」

多様な他者を理解し、協働するための知識 / 自ら考え、行動し、解決できる資質・能力

「まじめなれ ～徳～」

相手を思いやり、協働するための心 / 持続可能な社会の造り手となる創造力

「明るくあれ ～体～」

多様な他者と協働するためのたくましい体 / 健康で安全な生活を送るための実践力



《学校経営の方針》抜粋

1 児童が輝く

- 自主性や主体性を育てる ～探究的な学習ができる授業改善／人間関係づくり／健康づくり
- 和気あいあい 仲のよい学校 ～明日が待たれる学校 居場所のある学校
- 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
- 保幼中とのきめ細かな連携による円滑な接続

2 職員が輝く

3 地域が輝く

- 地域の教育力の活用
- 学校運営協議会の充実／発展

・ **授業時数特例校** ・ ・ ・ **算数の授業時間増**
【問題発見・解決能力（論理的思考力）の育成】

R4年度より実施

・ **小規模特認校** ・ ・ ・ **村内どこからでも入学・**
転入できる
【特色ある教育活動を受けられる機会】

H31年度より実施

照沼小学校

問題解決に役立つ「論理的思考力の育成」へ 「授業時数特例校」の実施

- ▶ 誰もが経験したことのない状況の中で、未来を切り拓いていくためには、**探究的な学び**が極めて重要
- ▶ 社会の状況から問題を見出し、様々な情報や状況の様子を集め、分析・整理して、問題解決の道筋を立てるためには、算数・数学で培われる「論理的思考力」が極めて重要

★新たな「特色ある教育活動」として

▶ 授業時数特例校

算数の授業時間を増やして、探究的な学びを充実させ、問題発見・解決能力のもとになる論理的思考力を高めます。

＜具体的には＞

火曜日～木曜日の朝のモジュール(15分間)の時間に算数の授業を割り当て、探究的な学びを継続的に行ったり、復習や反復練習によって基礎的な学びの充実に当てたりします。

児童が輝く→学校が輝く→地域が輝く→社会が輝く

1人ひとりの子どもたちに、生きる力を育み、柔軟にそしてたくましく社会を創造していくことができるようにしたい。子どもたちのそのような輝きは、学校を、地域を、そして社会を輝かせると信じています。

教育の力が、今、とても大切だと考えます。
照沼小一同精一杯取り組んでいます。

照沼小学校で待っています。

問い合わせ先

東海村立照沼小学校 029-282-2024

